

津山ふぁみ・さぽーと通信

No.62 2019/9月

令和の時代が始まり5ヵ月が経とうとしています。年号が変わったあの時の強い印象は、暑い夏を過ごしたせいでしょうか、随分前のことのような気がします。

皆様には、いつもファミ・サポへのご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、令和に年号が変わった5月、「改正子ども・子育て支援法」が成立したことにより、10月からの「幼児教育・保育の無償化」実施が決定しました。詳しくは最後のページをご覧ください。

また、今年7月より鏡野町の方も津山ファミリー・サポート・センターの利用ができるようになりました。圏域で子育てを応援したいと思います。こちら最後のページをご覧ください。

行事報告

5月29日(水)「出前ミニサロン」

地域の会員や近隣の人が集まり、加茂公民館で開催しました。提供会員の方が、手作りケーキの差し入れをしてくださり、和やかな雰囲気の花話会となりました。



「ミニサロン」はこんなところ

毎月第4水曜日 10:30~12:00

アルネ・津山5階「さん・さん」和室で開催

- ・どなたでも気楽に立ち寄り楽しめるサロンです。
- ・いつ来て、いつ帰ってもOKです。
- ・サブ・リーダーさんが温かく迎えてくださいます。

9月18日(水)「さん・さん」共催セミナー

「からだのバランスを整える
たのしい健康たいそう」

体の作りに合わせた動きの特徴や、誰でも毎日続けてできそうな簡単な体操を教わりました。



講師の谷口陽子さん
美作大学講師、
健康運動指導士



子育てサポート講習会の報告

6月26日(水)「子どもと歌って楽しむ童謡」



講師の大島良子さん
(童謡ひろば
～うたわらべ代表)

ファミ・サポの提供会
員にもなってくださ
っています。

長年、童謡の大切さを伝える活動をされている大島さんのお話と歌を聴く講習会でした。

童謡は、日本固有の文化財産であり、日本の昔話や歴史、豊かな自然、命への慈しみを易しいことば、美しいメロディで歌っているものであること、また、幼い子どもにとって耳の環境は非常に大切なため、童謡を歌ってあげることで耳と心を育てていってほしい、さらに童謡の素晴らしさを次世代へ伝えていってほしい、という内容のお話でした。

そして、それぞれの曲にまつわる解説も交えながら優しく美しい歌声で童謡を聴かせてくださいました。

《 受講者の感想 》

- ・ ゆったりした気分になった
- ・ あたたく、ほっこりとやさしくなれそう。
- ・ 日本の童謡の素晴らしさを改めて感じた。孫にも聴かせたいと思った。
- ・ 童謡が次の世代に継がれるように、私たちが若い人や孫たちに歌ってあげることが必要と思った。
- ・ たくさんの歌が歌えて本当に良かった。先生の声はとても美しくやさしく癒された。
- ・ 歌のエピソードも勉強になった。
- ・ 知らない歌も教えて頂けた。

8月21日(水)「地域での良き子育てパートナーとなるために」

保育士として「大きく包み、深く愛する」という理念のもと、地域・保護者・子ども・保育者すべての人たちとつながり、常に「何ができるだろうか」を考えて実践してこられた経験をお話いただきました。

- そして、サポートをする者として大事な事は、
- ・ 子どもが「自立」し「自己決定」する力が身に付くのを「信じて待つ」こと
 - ・ それぞれの専門性を活かすよう連携すること
 - ・ 「つながる」「つなげる」をキーワードに地域のソーシャルワーカーとしての存在となるように
 - ・ サポートする者も悩みなどを受け入れられる必要があるとのことでした。

最後に、提供者も依頼者も対等であって、今は助けてもらう立場でも時期がきたら助ける側になれる、としめくくられました。

《 受講者の感想 》

- ・ 断らない保育園として対応され、ひとりひとりに向き合われたところがステキだと思いました。
- ・ 提供会員として活動する際には今日の講演の内容を役立てたいと思いました。
- ・ 小学校の教員を目指しているのですが、先生になった時、対等な立場であることを忘れずに関わって行こうと思います。
- ・ 日本中が地域とつながる子育ての町になることを願ってやみません。私もそのひとりになりたいです。



講師の萬代芳子さん
(美作大学講師)

「いつかは、私も提供会員に！」と心強いお言葉をいただきました。



8月 ○日 8:00~12:00
会員が休日の仕事のため、3才の男児を預かる

下の子のサポートは、初めてでしたが、とても元気にあいさつしてくれました。

室内でブロック遊びをしたり、庭の池でザリガニつりをしたり、畑に行って野菜取りもして遊びました。



サポート終了後の 報告書 から

9月 ○日 18:00~20:00
会員が仕事で遅くなるため、11ヵ月男児を保育園に迎えに行き預かる

保育園に迎えに行くと、笑顔で迎えてくれた。

帰宅後、ボール、車、ガラガラで遊ぶ。ご飯はスプーンにとってあげると自分で口に運んで食べていた。預かった食事は完食。

積み木、ボール、絵本などで遊ぶ。

伝い歩きが上手になってきた。

体調が良くなったからか、元気に遊んでくれ、よく笑ってくれた。



8月 ○日 16:00~19:40
会員が仕事のため、4才男児を保育園に迎えに行き預かる

・練習 (初めてのサポートに備えて)

保育園から帰り、台所でスイカを見つけたので割ってみました。種を土に埋め水をかけてあげました。(中略)

家に入り、お絵かきの続き。私のエプロンを紙で作ってくれました。2人の孫娘が保育園から帰宅して3人で大はしゃぎ。

ギャーギャー、ワーワー
パラダイス。



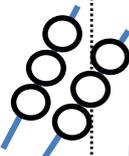
・本番

保育園で、おやつ白玉だんごが少し苦手だったらしくお残ししたようです。

明日は、9時から行事があるそうで、「運動靴で来てください」との連絡。

夕食は、焼きそば、コンソメスープ、ぶどう3コ。我が家でもくし団子。ピカピカに食べました。

うずらの玉子、ちくわ、きゅうり、ウィンナー、チーズ



8月 ○日 14:00~16:30
会員が犬の散歩の時や用事がある時に1才10ヵ月女児を預かる

・母親と一緒に自分用リュックを背負って久しぶりに来ました。大きくなっていました。

母親と離れる時泣いたので、庭のブルーベリーを取りに行くと嬉しそうに泣かずに食べました。そのまま散歩へ。(中略)

大便が出た後、持参のおやつを食べて抱っこしていると、テレビを見ながら寝てしまい、ふとんを敷いて昼寝。

・母親と雨の中、カッパを着て来ました。泣かずにお別れができて良かったです。

すべり台が大好きで上手に滑っています。自動車の乗り物が、ボタンを押すと英語で音声が流れるので、びっくりして泣いてしまいました。(中略)

持参のおやつを食べたり、テレビ「おかあさんといっしょ」を見て踊ったりしました。



お知らせ

子育て中の方

無償化について

令和元年10月1日からの幼児教育・保育の無償化のスタートに伴い、ファミサポ利用料が一部無償となる場合があります

(※小学校就学前で保育所、幼稚園、認定こども園等に入園していない方が対象。ただし、0～2歳児クラスまでのこどもは住民税非課税世帯に限る。)

詳しくは、津山市こども保育課幼児教育係 (TEL0868-32-7028) またはファミサポへお問い合わせください。

これに伴い、サポート活動の報告書の記入方法を一部変更いたしますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

提供・両方会員

広域利用について

地域住民のすべての子育て世代の支援をはかるため、津山市が行っているファミリー・サポート・センター事業を鏡野町、美咲町、久米南町、勝央町と連携し、圏域に拡大することになりました。

今年の7月より鏡野町が活動に参加し、すでに登録した会員のサポート活動が始まっています

センターのアドバイザー(調整役)が登録手続き、サポートの調整等の業務を行っていますが、鏡野町役場保健福祉課 TEL:0868-54-2986 でもできますのでお問い合わせください。

その他の町の方は、今後の状況をそれぞれの役場にお尋ねください。

行事案内

1 子育てサポート講習会 子どもの事故予防と救急法

日時：令和元年10月10日(木)

10:30～12:30

講師：津山圏域消防組合職員

内容：子どもの事故の特徴や原因を知り、サポート中の事故予防の方法を学び、応急処置(AEDの操作など)の実習を行う

2 提供会員交流会 荷造りひもで作る カラフルバッグ

日時：令和元年11月13日(水)

10:30～12:30

講師：岡嶋 京子さん

内容：好みの色の荷造りひもを使ってかぎ針で編む

3 「さん・さん祭り2019」 クリスマス会

日時：令和元年12月15日(日)

10:30～12:00

内容：人形劇サークル「くれよん」による人形劇、うた、手あそび。サンタからのプレゼントなど

4 子育てサポート講習会 支援の必要な子どもの 理解と関わり方

日時：令和2年3月23日(月)

10:30～12:00

講師：山村 亮介さん

(津山市療育センター
公認心理師・臨床心理士)

内容：支援の必要な子どもの特性を知り、サポート活動や子育て、孫育てで関わるときの声のかけ方、関わり方などを学ぶ

お問合せ 津山ファミリー・サポート・センター

〒708-8520

津山市新魚町17番地

TEL:0868-31-8753

アルネ・津山5階「さん・さん」内

<開館時間>

月・水～金 10:00～19:00

土・日 10:00～18:00

<休館日>

毎週火曜日・祝日・年末年始

会員数 1,047人(依頼会員:529人 提供会員:476人 両方会員:42人) 令和元年8月末現在